

第4章 計画の推進方策

1 評価指標の設定

計画の5つの目標に応じ、以下のように評価指標を設定します。

【計画の基本方針】自家用車に頼らなくても移動できる公共交通体系づくり	計画の目標	評価指標				
	目標1 都市間や地域拠点と中心拠点をつなぐ基幹交通づくり	【評価指標1】 中心拠点と地域拠点をつなぐ公共交通軸 拠点間の公共交通ネットワークの維持・構築に向け、中心拠点と地域の拠点をつなぐ公共交通軸を維持します。 <table border="1" data-bbox="683 600 1406 701"> <tr> <td>【現在】2023(R5)年度</td> <td>【目標】2028(R10)年度</td> </tr> <tr> <td>8軸</td> <td>8軸を維持</td> </tr> </table>	【現在】2023(R5)年度	【目標】2028(R10)年度	8軸	8軸を維持
	【現在】2023(R5)年度	【目標】2028(R10)年度				
	8軸	8軸を維持				
	目標2 郊外地域と各拠点をつなぐ生活交通づくり	【評価指標2】 地域内交通の導入箇所数 郊外住宅団地等、路線バスでカバーできない地域における移動手段を確保するため、地域や民間事業者と連携してデマンド交通等の導入支援を図り、地域内交通の充実を目指します。 <table border="1" data-bbox="683 956 1406 1057"> <tr> <td>【現在】2023(R5)年度</td> <td>【目標】2028(R10)年度</td> </tr> <tr> <td>16地区</td> <td>17地区以上</td> </tr> </table>	【現在】2023(R5)年度	【目標】2028(R10)年度	16地区	17地区以上
	【現在】2023(R5)年度	【目標】2028(R10)年度				
16地区	17地区以上					
目標3 中心拠点内を便利に移動できる公共交通づくり	【評価指標3】 ききょうバス中心市街地線の乗車人数 ききょうバス中心市街地線は、多くの市民が中心市街地を快適に移動できることを目指します。 <table border="1" data-bbox="683 1243 1406 1344"> <tr> <td>【現在】2023(R5)年度</td> <td>【目標】2028(R10)年度</td> </tr> <tr> <td>約265人/日</td> <td>約345人/日</td> </tr> </table>	【現在】2023(R5)年度	【目標】2028(R10)年度	約265人/日	約345人/日	
【現在】2023(R5)年度	【目標】2028(R10)年度					
約265人/日	約345人/日					
目標4 分かりやすく・使いやすい交通環境づくり	【評価指標4】 市民1人あたりの公共交通利用回数 持続可能な公共交通サービスの提供を行うことで人口減少下においても市民一人あたりの公共交通（鉄道、路線バス、タクシー、ききょうバス、地域内交通）の利用回数の増加を目指します。 <table border="1" data-bbox="683 1597 1406 1697"> <tr> <td>【現在】2023(R5)年度</td> <td>【目標】2028(R10)年度</td> </tr> <tr> <td>約66回/年</td> <td>約88回/年</td> </tr> </table>	【現在】2023(R5)年度	【目標】2028(R10)年度	約66回/年	約88回/年	
【現在】2023(R5)年度	【目標】2028(R10)年度					
約66回/年	約88回/年					
目標5 持続可能な公共交通サービスの提供	【評価指標5】 新たな公共交通サービス（MaaS等）の導入数 キャッシュレス決済や非接触型の電子予約・決済システム等の新たな公共交通サービスの導入し、利便性・快適性のある持続可能な公共交通サービスの提供を目指します。 <table border="1" data-bbox="683 1919 1406 1998"> <tr> <td>【現在】2023(R5)年度</td> <td>【目標】2028(R10)年度</td> </tr> <tr> <td>1件</td> <td>5件</td> </tr> </table>	【現在】2023(R5)年度	【目標】2028(R10)年度	1件	5件	
【現在】2023(R5)年度	【目標】2028(R10)年度					
1件	5件					

2 計画の推進体制

本計画は、市民、交通事業者、行政等で構成される「多治見市地域公共交通会議」において、様々な意見を反映しながら推進します。

計画の実行にあたっては、市民との連携・協働が重要となるため、多治見市地域公共交通会議を毎年開催し、計画の進捗状況の確認や会議の開催状況などの情報を積極的に開示し、意見聴取を行いながら推進していきます。



